

ニュージーランド派遣研修に参加して

遠軽高校1年 相場 美涼

私は、今回のニュージーランド派遣研修に参加して、学んだことや感じたことが3つあります。

1つ目は、日本とニュージーランドの学校の違いです。日本の学校は基本2階～4階だてだと思うのですが、ニュージーランドの学校はすべての建物が平屋で、グラウンドの他に大きなテニスコートや中庭があったりと、学校の所有している土地の面積が非常に広かったです。なので、学校の敷地内で迷子になりかけることもしばしばあったりと、不思議な体験をしました。そしてニュージーランドの学校は8時45分ころに始まり、3時15分には終わります。部活動がないため、すべての生徒が一斉に下校するのでたくさん的人が一気に動きます。なんかもう圧巻でした。ちなみに先生方も5時半には帰るそうです。

2つ目は、日常生活の違いです。私がホームステイした家はホームスクーリングという家で勉強する、という形だったので学校には行っていなかったり、家の中ではだしでいて、そのままはだしで庭に出て遊んでいたりと日本とはまったく違う生活様式でした。最初の数日は驚きましたが、3日目くらいから私も一緒にだしで庭に出て走り回ったり、庭にあるトランポリンで遊んでいました。そうすると、年下のホストシスターの子ととても仲よくなれたので、向こうの文化に直に触れて、それになれることはホストファミリーや、その周りの人とも話しやすくなるので大切だな、と実感しました。それに加えて、私はホストの家で絶対に引きこもらない！と決めてからホームステイに臨みました。すると、ホストが話しかけてくれることが多かったり、遊ぼう！と誘ってくれたのでコミュニケーションをとる回数が増えたり、自分から気づいた事や、気になった事を聞けるようになりました。

3つ目は、紫外線についてです。最近はあまり話題に上がらなくなってしまったがオゾン層破壊は今も進んでいます。オゾンホールは年々広がっており、ニュージーランドやオーストラリアまで広がっています。私はこのことをちょうどニュージーランドへ行く直前に授業で習いましたが、そこまでの問題意識のない状態で行きました。ですが、ニュージーランドでは現在日本の7～8倍の紫外線量になっています。わたしはホストシスターと外で遊ぶ機会が多く1日2時間程度は外にいたのですが、動いている間はなんともなかったです。しかし、座ってじっとしていると、ジーンズをはいていたのにもかかわらず、数分でヒリヒリとした痛みに襲われることが多く、本当に紫外線量が多いんだ、ということを実感しました。それと同時にオゾン層破壊への問題意識も変わりました。なので、自分が実際に体験するのとしないのではまったく考え方が異なることを学びました。

最後に、今回の研修に携わって下さった方々、事前研修で私たちにたくさんのこと教えて下さった美貴さん、オリバー、そして実際に一緒にいろいろなことをして下さった猪熊さん、岩佐さん。そして今回行きたいということを伝えたら快くいってらっしゃいと言ってくれた私の家族、本当にありがとうございました。私はこの経験をこれから進路や将来へ生かしたいと思います。ありがとうございました。